

まちのわだい

MY TOWN NEWS

10 それぞれの未来に向かって 242人が大人への第一歩

コミュニティセンター城里において平成28年城里町成人式が開催されました。

新成人により企画・運営された式典には、成人を迎えた242人のうち201人が参加。さらに、町関係者や中学時代の恩師などが参列し、次代を担う若人の門出を祝福しました。

式典では、上遠野町長が「限りない可能性を信じて、色々なことに挑戦し、勇気を持って積極的に自分の人生を切り拓いて行ってほしい。」と辞書を述べ、新成人の前途を祝しました。

また、実行委員長の石崎瑠汰^{りゅうた}さんは「大人になったことを自覚し、人への感謝を忘れずに、地に足をつけ歩いていく。」と新成人を代表し、誓いの言葉を述べました。



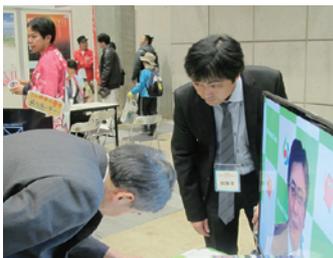
▲誓いの言葉を述べる
新成人代表 石崎瑠汰さん

17 全国イベントで 『地域おこし協力隊』を募集

城里町の魅力を発信し、地域おこし協力隊を募集するために、東京国際展示場で開催された「移住・交流&地域おこしフェア」に参加しました。

このイベントには全国から464団体が出展し、過去最高となる8,372人の方が来場され、自治体のブースごとに説明・相談会が行われました。城里町では、町を多くの方に知っていただくため、町の名所や特産品等の紹介とあわせ、城里町に移住し「地域おこし協力隊」として活動していただける方の募集をしました。相談ブースには、約20人の方が訪れ、強い関心を持っていただきました。

地域おこし協力隊は、来年度の活動開始に向けて町のホームページ等で公募。また、2月6日、7日には町の様子を体験していただくための現地ツアーの開催も予定しています。



10 平成28年消防団出初式を実施

常北中学校グラウンドにおいて平成28年城里町消防団出初式を実施し、消防団員約400人が防災の決意を新たにしました。

全消防団員による分列行進では、常北中学校吹奏楽部が演奏する行進曲に合わせて入場。幼稚園児20名が“火の用心”と掛け声をかけながら隊列を先導しました。

上遠野町長は、式辞で昨年の台風18号接近時の迅速な対応に敬意を表しました。また、森田^{ちから}主税団長は子どもたちが将来消防団の活動をしたいと思えるよう、郷土愛護の精神で地域貢献に努めてほしいと訓示し、団員の士気を高めました。

なお、式典では消防団活動で功績のあった分団や団員に対する表彰が行われました。



14 「ワーホイ」に 今年1年の願いを込めて

桂小学校の児童が小正月の伝統行事「ワーホイ」を体験しました。同校では、錫高野いき生きクラブや学区内の区長の協力を得て、伝統文化の体験事業を毎年実施しています。

校庭に用意された高さ約7メートルのやぐらには、書き初めや正月飾りが取り付けられ、児童による「ワーホイ、ワーホイ」のかけ声のあと、火が入られました。児童は、竹がはじける大きな音に時折驚きながら、やぐらが燃える様子を見守りました。

また、火がおさまった後には棒の先につけた餅を残り火で焼いて食べ、1年の健康を願いました。





常北地区



桂地区



七会地区



みんなが生まれた年は どんな年？(平成7年～8年)

- **日本のできごと**
 - ・野茂英雄が大リーグデビュー
 - ・PHS(簡易式携帯電話)営業開始
 - ・Windows95発売開始
 - ・富山県五箇山白川郷の合掌造り集落が世界文化遺産に登録
 - ・サッカー日本代表28年ぶりの五輪出場決定
- **城里町(※)のできごと**
 - ※当時は常北町、桂村、七会村
 - ・常北町と桂村が誕生40周年
 - ・うぐいすの里レジャープールオープン
 - ・さくらトンネルが完成
 - ・塩子地区の簡易水道供給開始
 - ・小勝に新城北衛生センターが完成

笑顔の門出 大人への 第一歩

—平成28年城里町成人式—

